

03. イベントログをファイルに保存する方法

<OS>

Windows NT / Windows 2000

<イベントログをファイルに保存する方法>

1. プログラムマネージャの「管理ツール」にある「イベントビューア」を起動する。
2. 「ログ(L)」メニューの中にある「アプリケーション(A)」を選んで、アプリケーションログを表示しておく。
3. 「ログ(L)」メニューの中にある「名前を付けて保存(V)...」を選ぶ。
4. 「ファイル名を付けて保存」のダイアログボックスが表示されるので、適当な名前を入力して保存します。

または、

1. [スタート]メニューから[設定][コントロールパネル][管理ツール]を選択してください。
2. [管理ツール]で[イベントビューア]を起動します。
3. 「アプリケーションログ」を選択する。
4. メニュー[操作(A)]より[ログファイルの名前を付けて保存(A)]で適当な名前を入力して保存します。

<ファイルに保存してあるイベントログを表示する方法>

「管理ツール」の「イベントビューア」によりログを見ることができます。

1. プログラムマネージャの「管理ツール」にある「イベントビューア」を起動する。
2. 「ログ(L)」メニューの中にある「開く(o)...」を選ぶ。
3. 「ファイルを開く」のダイアログボックスが表示されるので、表示したいイベントログファイルを選んで、[OK]ボタンを押す。
4. 「開くファイルの種類」のダイアログボックスが表示されるので、「ファイルの種類」の中から「アプリケーション(A)」を選んで、[OK]ボタンを押す。

または、

1. [スタート]メニューから[設定][コントロールパネル][管理ツール]を選択してください。
2. [管理ツール]で[イベントビューア]を起動します。
3. メニュー[操作(A)]より[ログファイルを開く(O)]で開くファイルを選択し、ログの種類を「アプリケーション」を指定して[開く(O)]ボタンを押す。